投　稿　規　定

本誌は原則として胆道，膵臓，消化管ホルモンに関する論文で，他誌に発表されていないものを掲載します。

A．研究論文

1．原稿は，400字詰原稿用紙25枚以内におまとめ願います。

文献，図（写真含む），表もこの枚数に含まれます。写真は手札以上の大きさにプリントした鮮明なものに限ります。図，表が入る際は，大，小について下記のごとく25枚より差し引いて下さい。

図，表は1枚につき大は原稿用紙1枚
〃　　小は　〃　半枚

2．原稿には**表題の英訳，著者全員の氏名およびローマ字名，所属，主著者の連絡先**（〒，住所，電話，e-mail）を記入して下さい。また，**Key words（4語以内，和・洋語は問いません）**をつけて下さい。

3．形式は緒言，対象および方法，結果，考察，結語，参考文献の順序にして下さい。

4．ワードプロセッサーを使用する場合は，20字×20行に印字して下さい。

5．原稿は楷書，横書，新かなづかいとし，欧文文字はタイプするか，活字体で書いて下さい。

欧文の書き方は，普通名詞については文頭は大文字，文中は小文字，固有名詞については大文字でお願いします。

薬品名は一般名を原則とします。

なお，用語やかなづかいは編集の際に訂正することもあります。

6．図，表は文中および欄外に挿入箇所を明記して下さい。**図表の説明は和文で別紙にまとめて記載して下さい。**写真はすべてモノクロとしカラー写真は原則として挿入しません。とくに掲載希望の場合は実費をいただきます。

7．参考文献は，文中に引用順に肩付き番号をつけ，本文の末尾に番号順におまとめ下さい。

複数の著者名の場合は3名までを記載し，ほかあるいはet al.とすること。

〈雑誌の場合〉

著者名：題名．雑誌名　巻：頁（始め―終わり），発行年．

例1）乾　和郎，中澤三郎，芳野純治，ほか：十二指腸乳頭炎の診断．胆と膵21：109-113，2000.

例2）Hunter JG：Avoidance of bile duct injury during laparoscopic cholecystectomy. Am J Surg 162：71-76, 1991.

〈書籍・単行本の場合〉

著者名：題名．書名，編集者名，版，頁（始め―終わり），発行所，発行地（外国のみ），発行年．

例1）小川　薫，有山　襄：胆嚢癌の早期診断―X線検査法を中心に―．早期胆嚢癌，中澤三郎，乾和郎編集，68-79，医学図書出版，1990.

例2）Berk JE, Zinberg SS：Emphysematous cholecystitis. Bockus Gastroenterology,（Berk JK），4th ed., 3610-3612, WB Saunders Company, Philadelphia, 1985.

8．著者校正は初校のみと致します。

9．原稿の採否および掲載号は編集委員会におまかせ願います。

10．掲載原稿には，掲載誌1部と別冊30部を贈呈します。別冊30部以上は実費をいただきます。必要別冊部数を校正時にお知らせ下さい。

11．投稿原稿には，**必ずコピーを1通とデータ（CD-R等）をつけること。**

12．上記の規格内のものは無料掲載致します。

B．特集，総説，話題，症例，技術の工夫，手術のコツ，文献紹介，学会印象記，見聞記，ニュース（地方会日程など），**質疑応答，読者の声**

1．総説，話題論文も投稿規定に準ずる。

2．症例，技術の工夫，手術のコツは400字詰原稿用紙20枚以内（図，表を含む）におまとめ下さい。

原稿には**表題の英訳，著者全員の氏名およびローマ字名，所属，主著者の連絡先**（〒，住所，電話，e-mail）を記入して下さい。また，**Key words（4語以内，和・洋語は問いません）**をつけて下さい。

3．ニュース，質疑応答，または読者の声は2枚以内（図，表なし）におまとめ下さい。採否は編集委員会の議を経て決定します。なお，投稿者の主旨を曲げることなく文章を変更することもありますのでご了承下さい。

◆研究・症例・総説・話題・技術の工夫は具体的に内容がわかるような要約を400字以内で必ずお書き下さい。

〈原稿送付先〉　医学図書出版株式会社「胆と膵」編集部
〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-18 本郷BNビル2F
TEL．03-3811-8210㈹　　FAX．03-3811-8236
E-mail：tantosui@igakutosho.co.jp

Presented by Medical*Online